

デッキメント 使用説明書

デッキメントは骨材を含んだ主剤・硬化剤で構成されています。正しい配合比で調合し十分な混練を行ってください。20:1の配合比を変えたり、混練不十分ですと完全硬化せずに特性が得られませんので特に注意してください。

I 準備

① 施工前の下地条件

- (1) 下地モルタルは金ゴテ押さえとし、モルタル・コンクリート面は完全な乾燥状態であること。
- (2) 水勾配は下地で調整すること。防水モルタルはプライマーの塗布時にはじく可能性があるので使用は避けること。

II 施工方法

② 施工

(1) プライマー塗布

主剤:硬化剤=1:1の割合でハンドミキサーを用いて良く混合し刷毛とローラーで薄く塗布する。

【注意】プライマー塗布後、夏期12時間、冬期24時間が硬化の目安です。

【参考】当日作業する場合は、無溶剤タイプのNOCボンドをご利用ください。

(2) デッキメント施工

主剤:硬化剤=10kg:0.5kgの割合でミキサーで良く混ぜ合わせてください。

- ・良く攪拌したデッキメントをコテ塗りできる作業時間は30分程度(夏場)です。
- ・コテムラや簾(ス)が出来ないように角ゴテで良く押さえながら仕上げてください。
- ・冬期はデッキメントの主剤を柔らかくなるまで温めてください。
- ・気温が低いと硬化が遅く、マイナス5°C以下では硬化しません
- ・気温が高い場合は攪拌後すぐに硬化が始まりますので温度には注意してください。

【注意】高速タイプのハンドミキサーでデッキメントは攪拌できません。缶回転型混合機での混練を推奨しますが、ない場合はコテで十分混ぜてから作業をはじめてください。

【注意】デッキメント施工後、夏期12時間、冬期24時間が硬化の目安です。

(3) トップクリヤー塗布

主剤:硬化剤=1:1の割合でハンドミキサーを用いて良く混合し刷毛とローラーで薄く塗布する。

【注意】デッキメント施工後、夏期12時間、冬期24時間が硬化の目安です。

Ⅲ 養生

指触硬化後は歩行可能ですが、本格的に使用する場合には1日以上経過後の使用をお勧めします。
特に重たい調理器具等を移動させたりする場合にはベニヤ板等で養生をしてください。

Ⅳ 注意・禁止事項

- ① 混合比率は厳守してください。シンナー・水等の投入は厳禁です。
(溶剤等の混入は一時的な作業を向上させますが物性は著しく低下します。)
- ② 冬期は主剤を温めて柔らかい状態で使用してください。
(硬化剤を温めると硬化が早くなる場合があるので主剤のみを温めてください。)
- ③ タイルや器具に付着したデッキメントは硬化前に清掃してください。
- ④ 硬化剤が皮膚に付着すると荒れたり、かぶれたりすることがあるので手袋を着用してください。
(硬化剤に触れた場合は流水で洗い流してください。かぶれたり万一目に入った場合は流水で洗浄し専門医の治療を受けてください。)
- ⑤ 不明な点がございましたら使用前にお問い合わせください。
- ⑥ 弊社では返品や施工後のクレームは受け付けておりませんのでご了承ください。

Ⅴ 失敗例

- ① 硬化剤の入れすぎ:混合比を守らず多く入れると時間が経っても硬化物が固まりません。
- ② 攪拌不足:主剤と硬化剤が十分に混ざらず固まったところと固まってないところが出る。
- ③ シンナーの混合:デッキメントが柔らかくなり施工しやすくなるが、硬化物が固くならない。

ヤシマ理化耐蝕株式会社 工場

〒259-1114 神奈川県伊勢原市高森1073-3

TEL 0463-51-6550 FAX 0463-51-6551